

本籍地

現認古朋車日

遺族現住耶

故

生

在之看は昭和九年、佐佐保海軍を常部に軍属として採用され、昭和九年四月、米軍上陸と共に故海軍大佐

戦斗部隊に歸入、昭和九年五月中旬

首尾戦線に出動を命じられ、直和志村松川丘陵に於て

米軍と激戦中、機銃弾に依り戦死せり

大石認下

昭和九年一月十九日

元佐佐保海軍を常部勤務

元海軍上校

要文経訓第一票 28515 首尾方面 戦死

本

元 部 道 上 林 樹 葉 花 部 第 十 四

右者は小幡隆幸と聲部軍属にて、向に軍部と精進寺
昭和二十年五月十日、同日、戦況、戦況、北へ進軍の旨を以て
移動、同地に於て、弟等の進軍と共に、備へ、陣地、精進寺と
奮闘、戦況、昭和二十年五月十九日、敵、砲弾の直撃を
受け、戦況、たゞ、これを現況、とす

第 11 頁

此係家生等部年額

一死歿者調書

本籍地

現住所

所屬部隊

右同

第二十二特根 中隊 小隊

海軍二等兵曹

入国月日

昭和十九年二月一日

役種

補充兵

入籍番号

内地出生月日

昭和十九年六月四日

歿時状況

防空隊中從事中 日 24 爆撃被害

歿日時

昭和二十年五月十六日

歿現場所

本島才ノハラン

右中

昭和二十二年一月十六日

本籍地

現任所

所屬部隊

官等級

入籍番号

氏名

右

同

第二十二特根

中隊

小隊

海軍水兵長

[Redacted]

[Redacted]

497-10

2

6236

200

歸還者から何か通知があつたか 其の他のところから何か通知があつたか (右通知した人の住所氏名)	昭和二十一年八月一日又は其の後に未復員届を出したか 出してなければその理由	家族渡受領の情况及取扱経理部	其の他究明上参考となるべき事項	世話 師 (科) 資料及所見	佐人 資料
提出者 4	佐々木 経理部より 復職				1288 20年 12月 / 日
はら 等	行方不明者 生年月日 事故の場 推定後	作職 業務 除職 員者 収容年月日 収容場 其の推定後	本人の消息をよく知つてゐると思はれる者の住所氏名 其の他究明上参考となるべき事項		

法 行 記 録

210

5

證明書

本籍地

[Redacted]

[Redacted]

年 月 日

右者才一〇海軍工作部バタオース造船所勤務中ナリニ此昭和貳拾
年五月拾九日バタオース造船所胸膜炎併発、タメパン海軍病院ニ於
テ死亡セリ事ヲ證明ス

昭和貳拾年拾貳月拾貳日

才一〇海軍工作部バタオース造船所長

海軍署名

[Redacted]

寫

三
日
午
30

戰死確認書

所屬部隊	姓名	階級	死因	死時	死所	死後處理
第1師團	大島 勇	大尉	死於戰鬥	昭和二十一年二月二十一日	死於戰鬥	死後處理
第2師團	大島 勇	大尉	死於戰鬥	昭和二十一年二月二十一日	死於戰鬥	死後處理
第3師團	大島 勇	大尉	死於戰鬥	昭和二十一年二月二十一日	死於戰鬥	死後處理
第4師團	大島 勇	大尉	死於戰鬥	昭和二十一年二月二十一日	死於戰鬥	死後處理
第5師團	大島 勇	大尉	死於戰鬥	昭和二十一年二月二十一日	死於戰鬥	死後處理
第6師團	大島 勇	大尉	死於戰鬥	昭和二十一年二月二十一日	死於戰鬥	死後處理
第7師團	大島 勇	大尉	死於戰鬥	昭和二十一年二月二十一日	死於戰鬥	死後處理
第8師團	大島 勇	大尉	死於戰鬥	昭和二十一年二月二十一日	死於戰鬥	死後處理
第9師團	大島 勇	大尉	死於戰鬥	昭和二十一年二月二十一日	死於戰鬥	死後處理
第10師團	大島 勇	大尉	死於戰鬥	昭和二十一年二月二十一日	死於戰鬥	死後處理

右確認(証明)ス

昭和二十一年二月二十一日

死所部隊名 第1師團

死住所

官 等上

富山縣 水部

死
亡
証
明
書

不
獲

死
者
昭
和
二
十
年
五
月
二
日
神
戶
縣
島
尾
郡
糸
満
所
白
銀
堂
域
界
内
ニ
テ
鑑
鏡
ニ
テ
死
セ
タ
コ
ト
ヲ
証
明
ス

昭
和
二
十
年
五
月
二
日

昭
和
二
十
年
五
月
十
九
日
神
戶
縣
島
尾
郡
糸
満
所

神
戶
縣
島
尾
郡
糸
満
所

戦死親認識明書

本籍地

現住所 今右

戸主

生年月日

昭和二十年五月十三日

戦死年月日

昭和二十年五月十三日

戦死場所

高 雄海兵団

職務

一等電報手

右ハ昭和二十年五月二十三日敵機ノ爆撃ニ

依リ戦死シタルコトヲ現認ス

昭和二十一年五月十五日

初海軍主計是曾長
熊本地方復興人事部長殿

熊本縣知事

熊本

2501-11

死後
復
生
者

[illegible]

米價 157

[illegible]

元遊軍軍人未処理者調査書

調査番号	昭和20年5月10日	氏名	石井 文	生年月日	昭和20年2月	入籍番号	昭20年2月	住所	昭20年2月
調査対象者	昭和20年2月	氏名	石井 文	生年月日	昭和20年2月	入籍番号	昭20年2月	住所	昭20年2月

家族の承知されている状況

本人からの最後の手紙に就いて記入して下さい	お出日附 昭20年 1月 日 郵政特記 () 受領年月日 昭20年 2月 日 捺印 () 内容 主戦は又本陣に落ちたので、休戦して、家族の安全を祈る。戦争はいつまで続くかわからない。戦争はいつまで続くかわからない。戦争はいつまで続くかわからない。	(一) 部隊から何の連絡もありませんし、水もありません。 (二) 帰還者から何かの連絡もありませんし、水もありません。 (三) 見、他の二つの隊は、何人連絡があり、まもなく、以上ありませんし、それと書いて通知した人の住所氏名を書いて下さい。	戦争はいつまで続くかわからない。戦争はいつまで続くかわからない。戦争はいつまで続くかわからない。 昭和20年2月、海軍省に動員された。
内地出身年月日、場所、乗組名、行先がわかりますら書いて下さい			
家族の承知している状況と取柄を記入して下さい	本陣に落ちたので、休戦して、家族の安全を祈る。戦争はいつまで続くかわからない。戦争はいつまで続くかわからない。戦争はいつまで続くかわからない。	昭和20年2月、海軍省に動員された。	

帰還者からの情報 (戦況の推移、未処理者の状況、自らの属する部隊の情報を記入して下さい)

未処理者帰還者に對する情報				帰還者の属する部隊の情報			
情報提供者	昭20年2月	氏名	石井 文	入籍番号	昭20年2月	住所	昭20年2月
同右現住所	昭20年2月	氏名	石井 文	入籍番号	昭20年2月	住所	昭20年2月
本人とは何処で何時から何處迄一連をなし、またその状況はどうか、記入して下さい	昭20年2月	氏名	石井 文	入籍番号	昭20年2月	住所	昭20年2月
戦況を本欄に記入して下さい	昭20年2月	氏名	石井 文	入籍番号	昭20年2月	住所	昭20年2月
行方不明か逃亡否、らばその状況を記入して下さい	昭20年2月	氏名	石井 文	入籍番号	昭20年2月	住所	昭20年2月
他に本人の消息を、記入して下さい	昭20年2月	氏名	石井 文	入籍番号	昭20年2月	住所	昭20年2月

所
在
於
東
亞
之
中
國
地

本
辦
地

與
在
所

同
右

所
下
三
縣

卷之三

古
學
錄

元海軍中尉

氏名



八
四
七
六

一、考
二、考
三、考
四、考
五、考
六、考
七、考
八、考
九、考
十、考
十一、考
十二、考
十三、考
十四、考
十五、考
十六、考
十七、考
十八、考
十九、考
二十、考
二十一、考
二十二、考
二十三、考
二十四、考
二十五、考
二十六、考
二十七、考
二十八、考
二十九、考
三十、考
三十一、考
三十二、考
三十三、考
三十四、考
三十五、考
三十六、考
三十七、考
三十八、考
三十九、考
四十、考
四十一、考
四十二、考
四十三、考
四十四、考
四十五、考
四十六、考
四十七、考
四十八、考
四十九、考
五十、考
五十一、考
五十二、考
五十三、考
五十四、考
五十五、考
五十六、考
五十七、考
五十八、考
五十九、考
六十、考
六十一、考
六十二、考
六十三、考
六十四、考
六十五、考
六十六、考
六十七、考
六十八、考
六十九、考
七十、考
七十一、考
七十二、考
七十三、考
七十四、考
七十五、考
七十六、考
七十七、考
七十八、考
七十九、考
八十、考
八十一、考
八十二、考
八十三、考
八十四、考
八十五、考
八十六、考
八十七、考
八十八、考
八十九、考
九十、考
九十一、考
九十二、考
九十三、考
九十四、考
九十五、考
九十六、考
九十七、考
九十八、考
九十九、考
一百、考

[illegible]

2540

